

○ 保険業法施行規則（平成八年大蔵省令第五号）

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分のように改め、改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という。）は、改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正前欄に掲げる対象規定で改正後欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを削り、改正後欄に掲げる対象規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを加える。

改正後	改正前																					
<p>別紙様式第25号の2（第238条第1項関係）（法人の場合）</p> <p style="text-align: right;">（日本産業規格A4）</p> <p style="text-align: center;">事業報告書（年度）</p> <p style="text-align: center;">（年月日から年月日まで）</p> <p style="text-align: right;">年月日提出</p> <p>財務（支）局長 殿</p> <p style="text-align: right;">郵便番号（ - ）</p> <p style="text-align: right;">住 所</p> <p style="text-align: right;">電話番号（ ） -</p> <p style="text-align: right;">商号又は名称</p> <p style="text-align: right;">代表者又は管理人の氏名</p> <p>1. 事業概要</p> <p>[(1)・(2) 略]</p> <p>(3) 専業・兼業の状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">専業・兼業の別</th> <th style="width: 10%;">該当</th> <th style="width: 70%;">兼業の場合には、主たる業種名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">専業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">兼業</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記載上の注意)</p> <p>「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。</p> <p>(4) 沿革</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年</th> <th style="width: 70%;">事業内容</th> <th style="width: 20%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	専業・兼業の別	該当	兼業の場合には、主たる業種名	専業			兼業			年	事業内容	備考										<p>別紙様式第25号の2（第238条第1項関係）（法人の場合）</p> <p style="text-align: right;">（日本産業規格A4）</p> <p style="text-align: center;">事業報告書（年度）</p> <p style="text-align: center;">（年月日から年月日まで）</p> <p style="text-align: right;">年月日提出</p> <p>財務（支）局長 殿</p> <p style="text-align: right;">郵便番号（ - ）</p> <p style="text-align: right;">住 所</p> <p style="text-align: right;">電話番号（ ） -</p> <p style="text-align: right;">商号又は名称</p> <p style="text-align: right;">代表者又は管理人の氏名</p> <p>1. 事業概要</p> <p>[(1)・(2) 同左]</p> <p>(3) 専業・兼業の別（兼業の場合は、主たる業種名）</p> <p style="text-align: center;">[加える。]</p>
専業・兼業の別	該当	兼業の場合には、主たる業種名																				
専業																						
兼業																						
年	事業内容	備考																				

--	--	--

(記載上の注意)

主たる沿革を記載すること。

(5) 株式基本情報 (大株主) (単位: 株、%)

	株主名	持株数	持株比率
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

(記載上の注意)

1. 持株数の多い順に10名を記載すること。
2. 株式を発行していない場合には、記載を要しない。

(6) 役員及び使用人の状況

ア. 法人における役員及び使用人の人数

役員			使用人	合計
常勤	非常勤	小計		
名	名	名	うち、短時間・嘱託・契約社員 名	名

イ. 保険募集を行う者として登録又は届出をしている人数

役員	使用人			合計
	生命保険	損害保険	少額短期保険	
名	名	名	名	名

(記載上の注意)

[加える。]

(4) 役員及び使用人の状況

役員			使用人	合計
常勤	非常勤	小計		
名	名	名	名	名

保険募集を行う者として登録又は届出している人数	役員	使用人			合計
		生命保険	損害保険	少額短期保険	
	名	名	名	名	名

「合計」欄は、生命保険、損害保険又は少額短期保険のうち一つ以上の保険募集人として登録又は届出をしている役員及び使用人の合計を記載すること。

[削る。]

(7) 保険募集に係る募集人の給与・報酬の形態

給与・報酬の形態	該当
1 固定給	
2 歩合制	
3 固定給+歩合制	
4 その他	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所には○を記載すること。

(8) 会社業績の状況

(単位：千円)

区 分	第 期	第 期	第 期
	(年 月期)	(年 月期)	(年 月期) (当期)
営業収益			
経常損益			
当期純損益			
総資産			
純資産			

(9) 組織・体制・会議体

(5) 事務所の状況

名 称	所 在 地	保険募集に従事する役員及び使用人	備 考
主たる事務所		名	
計 店		計 名	

(記載上の注意)

事務所の状況を記載した適切な書面がある場合は、その書面をもってこれに代えることができる。

[加える。]

[加える。]

[加える。]

--

(記載上の注意)

1. 会議体については、保険代理店事業の意思決定に関して、経営者（役員）が参加する会議体を記載すること。
2. 組織や会議体の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

10 保険募集人指導事業の実施状況等

ア. 保険募集人指導事業の実施状況

保険募集人指導事業の有無	該当	有の場合には、事業概要
有		
無		

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

イ. 加盟店数の推移の状況（直近3ヵ年度）（単位：店数）

年度	年度	年度

(記載上の注意)

[加える。]

加盟店数は、全ての加盟店の数を記載すること。

ウ. フランチャイズ制の特性を踏まえた募集人等に対する教育・管理・指導の状況

① 教育・管理・指導に関する規程等の策定の有無

規程等の策定の有無	該当
有	
無	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

② 規程等にのっとりた指導・モニタリングの実施頻度

--

③ 教育・管理・指導の内容

--

(記載上の注意)

保険募集の業務の指導の実施方針等を記載した適切な書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

11 主要販売チャネル

主要販売チャネル	該当	備考
1 来店型		
2 訪問型		
3 「1」「2」両方		
4 その他		

(記載上の注意)

1. 「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。
2. 事務所や商品分野によって販売方法が異なるなど、一つの選択により難しい場合には、実態に応じて複数選択し、必要に応じ、簡潔に「備考」欄に補足すること。

12 主要顧客の属性

[加える。]

[加える。]

属性	該当
1 個人	
2 法人	
3 「1」「2」両方	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

13 主要販売チャネルにおける集客方法

--

14 [略]

15 比較・推奨販売の方法

比較・推奨販売の方法	該当
1 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等により、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。	
2 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等に基づくことなく、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。	
3 その他	

備考

(記載上の注意)

- 「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。
- 2又は3を選択した場合には、「備考」欄に簡潔に補足すること。

16 募集関連行為従事者等を通じた見込客の紹介等の有無

見込客の紹介等の有無	該当	有の場合には、被紹介者数
有		
無		

[加える。]

6 [同左]

7 比較・推奨販売の方法について、以下の(ア)、(イ)のうち適当なものを選択してください。

方法	
	(ア) 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等により、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。
	(イ) 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等に基づくことなく、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。

(記載上の注意)

事務所や商品分野によって販売方法が異なるなど、一つの選択により難しい場合には、実態に応じて複数選択し、必要に応じ、簡潔に補足すること。

[加える。]

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

17 保険募集・契約管理・共同募集に関するシステムの導入状況

	システムの名称	運営会社	使用用途
1			
2			
3			
4			
5			

(記載上の注意)

保険会社が提供するシステム以外の代理店独自で保険募集、契約管理又は共同募集に関して使用しているシステムの名称及び使用用途を記載すること。

18 高齢者・障がい者に対する保険募集

ア. 高齢者に対する保険募集について、代表的な取組内容

--

(記載上の注意)

取組内容一覧表等がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

イ. 障がい者に対する保険募集について、代表的な取組内容

--

(記載上の注意)

取組内容一覧表等がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

19 個人情報の保護に関する法律への対応に関する事項

個人情報の保護に関する教育を担当する部門及び個人情報に関する管理責任者の設置の有無	該当
---	----

[加える。]

[加える。]

[加える。]

有	
無	

直近1年内の個人情報の保護に関する法律に関する研修の有無	該当
有	
無	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

(20) 保険募集に係る苦情処理に関する事項

ア. 苦情の把握に関する事項

報告の流れ

イ. 苦情の件数 (単位: 件)

	年度	年度	年度
生命保険			
損害保険			
少額短期保険			

ウ. 苦情の定義

--

(21) コンプライアンスに関する教育体制

コンプライアンスに関する教育を担当する部門及びコンプライアンスに関する教育責任者の設置の有無	該当
有	
無	

[加える。]

[加える。]

直近1年内のコンプライアンスに関する研修の有無	該当
有	
無	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

2. 取扱保険契約等の状況

(1) 取扱保険契約等

ア. 生命保険

	取扱保険会社名	募集手数料合計 (基本・継続・品質含む) (百万円)		
		年度	年度	年度
		合計	合計	合計
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
合計				

2. 取扱保険契約等の状況

(1) 取扱保険商品数等

ア. 生命保険

	取扱商品数	取扱保険会社名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が15社以上ある場合は、行を追加して記載すること。
2. 保険代理店における取扱商品数 (いわゆるペットネーム単位) を記載する

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が16社以上ある場合には、行を追加して記載すること。
2. 募集手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき収入実績を記載すること。
3. 単位未满是「0」を、該当なしは「-」を記載すること。

(推奨保険会社・商品)

	取扱保険会社名	保険商品名	左記「保険商品名」の愛称 (いわゆるペットネーム)	推奨理由
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

こと。

3. 取扱商品数が多い順に記載すること（取扱商品数が同数である場合は、契約件数が多いほうを上位に記載すること）。

24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

(記載上の注意)

1. 推奨保険商品の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。
2. 推奨保険商品が31商品以上ある場合には、行を追加して記載すること。
3. 「保険商品名」欄は、保険会社の約款に記載の名称を記載すること。ただし、ペットネーム単位での把握が困難な場合には、保険種類ごとの記載でも可とし、保険種類を記載することをもって足りる。
4. 推奨保険商品等を定めていない場合には、記載することを要しない。

イ. 損害保険

	取扱保険会社名	募集手数料合計 (基本・継続・品質含む) (百万円)		
		年度	年度	年度
		合計	合計	合計
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

イ. 損害保険

	取扱 商品数	取扱保険会社名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

11				
12				
13				
14				
15				
合計				

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が16社以上ある場合には、行を追加して記載すること。
2. 募集手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき収入実績を記載すること。
3. 単位未満は「0」を、該当なしは「-」を記載すること。

(推奨保険会社・商品)

	取扱保険会社名	保険商品名	左記「保険商品名」の愛称 (いわゆるペットネーム)	推奨理由
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

(記載上の注意)

1. 推奨保険商品の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。
2. 推奨保険商品が11商品以上ある場合には、行を追加して記載すること。
3. 「保険商品名」欄は、保険会社の約款に記載の名称を記載すること。ただし、ペットネーム単位での把握が困難な場合には、保険種類ごとの記

13		
14		
15		

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が15社以上ある場合は、行を追加して記載すること。
2. 保険代理店における取扱商品数（いわゆるペットネーム単位）を記載すること。
3. 取扱商品数が多い順に記載すること（取扱商品数が同数である場合は、契約件数が多いほうを上位に記載すること）。

載でも可とし、保険種類を記載することをもって足りる。

4. 推奨保険商品等を定めていない場合には、記載することを要しない。

ウ. 少額短期保険

	取扱少額短期保険業者名	募集手数料合計（基本・継続・品質含む） （百万円）		
		年度	年度	年度
		合計	合計	合計
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
合計				

（記載上の注意）

1. 取扱少額短期保険業者が16社以上ある場合には、行を追加して記載すること。
2. 募集手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき収入実績を記載すること。
3. 単位未満は「0」を、該当なしは「-」を記載すること。

（推奨少額短期保険業者・商品）

ウ. 少額短期保険

	取扱 商品数	取扱少額短期保険業者名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

（記載上の注意）

1. 取扱少額短期保険業者が15社以上ある場合は、行を追加して記載すること。
2. 保険代理店における取扱商品数（いわゆるペットネーム単位）を記載すること。
3. 取扱商品数が多い順に記載すること（取扱商品数が同数である場合は、契約件数が多いほうを上位に記載すること）。

	取扱少額短期保険業者名	保険商品名	左記「保険商品名」の愛称 (いわゆるペットネーム)	推奨理由
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

(記載上の注意)

1. 推奨保険商品の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。
2. 推奨保険商品が11商品以上ある場合には、行を追加して記載すること。
3. 「保険商品名」欄は、少額短期保険業者の約款に記載の名称を記載すること。ただし、ペットネーム単位での把握が困難な場合には、保険種類ごとの記載でも可とし、保険種類を記載することをもって足りる。
4. 推奨保険商品等を定めていない場合には、記載することを要しない。

(2) 取扱保険契約の内訳等 (直近3ヵ年度)

ア. 取扱保険契約の種類、件数等の具体的な内容又は算出の方法

(記載上の注意)

1. 保険種類の区分、件数の計上のタイミング、件数のカウント及び募集手数料の具体的な方法又は内容を、代理店独自の管理ベース、保険会社からの提供ベースのいずれかで記載すること。
2. 代理店独自の管理ベースに基づき記載する場合には、代理店独自のシステム等にて保険契約を適切に管理・把握をしていることを条件とする。

イ. 生命保険契約の内訳等

(2) 取扱保険契約等の内訳 (直近3ヵ年度)

[加える。]

ア. 生命保険

① 法第300条の2に規定する特定保険契約の販売の有無（直近3ヵ年度）

特定保険契約の販売の有無	該当
有	
無	

（記載上の注意）

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

② 生命保険契約の内訳

区分	保険種類	生命保険			備考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	
新契約件数 (件)	(死亡保険)				
	(生死混合保険)				
	(生存保険)				
	(第三分野)				
	(年金)				
	(その他)				
	合計				

（記載上の注意）

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合には、「その他」欄に記載すること。また、その場合には、「備考」欄に概要を簡潔に記載すること。
3. 「第三分野」欄には、損害保険の第三分野における保険期間が1年超の契約についても合算して記載すること。
4. 行数が足りない場合には、適宜追加すること。

ウ. 損害保険契約の内訳

区分	保険種類	損害保険			備考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	

区分	保険種類	生命保険									備考
		○年度			○年度			○年度			
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計	
契約件数 (件)	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										
保険料 (百万円)	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										
募集手数料 (百万円)	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										

（記載上の注意）

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合は、その他に記載すること。また、その場合は、備考に概要を簡潔に記載すること。
3. 法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。
4. 保険料にかかる記載は、実収保険料を記載すること。
5. 募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

イ. 損害保険

区分	保険種類	損害保険									備考
		○年度			○年度			○年度			
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計	
契約件数 (件)	自動車保険										
	火災保険										

契約件数 (件)	(自動車保険)				
	(火災保険)				
	(傷害保険)				
	((その他)新種)				
	合計				

(記載上の注意)

1. 第三分野における保険期間が1年超の契約については、損害保険会社が元受であっても、イ. ②の「第三分野」欄に数値を記載すること。
2. 「(その他)新種」欄には、自賠責保険及び海上保険(船舶・貨物)を除いた数値を記載すること。
3. 行数が足りない場合には、適宜追加すること。

エ. 少額短期保険契約の内訳

区分	保険種類	少額短期保険			備考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	
契約件数 (件)	(生命保険)				
	(損害保険)				
	(第三分野)				
	(その他)				
	合計				

(記載上の注意)

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合には、「その他」欄に記載すること。また、その場合には、「備考」欄に概要を簡潔に記載すること。

保険料 (百万円)	損害保険								
	(その他)新種								
	自動車保険								
	火災保険								
募集手数料 (百万円)	損害保険								
	(その他)新種								
	自動車保険								
	火災保険								

(記載上の注意)

1. (その他)新種には、自賠責保険・海上保険(船舶・貨物)を除いた数値を記載すること。
2. 法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。
3. 保険料にかかる記載は、成績保険料を記載すること。
4. 募集手数料(報酬、その他の対価の額を含む。)は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

ウ. 少額短期保険

区分	保険種類	少額短期保険									備考	
		○年度			○年度			○年度				
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計		
契約件数 (件)	生命保険											
	損害保険											
	第三分野 その他											
保険料 (百万円)	生命保険											
	損害保険											
	第三分野 その他											
募集手数料 (百万円)	生命保険											
	損害保険											
	第三分野 その他											

(記載上の注意)

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合は、その他に記載すること。また、その場合は、備考に概要を簡潔に記載すること。

(3) 取扱保険商品の販売状況（前年度・当年度）

ア. 取扱保険契約の種類、件数等の具体的な内容又は算出の方法

--

（記載上の注意）

1. 保険種類の区分、件数の計上のタイミング、件数のカウント及び募集手数料の具体的な方法又は内容を、代理店独自の管理ベース又は保険会社からの提供ベースのいずれかで記載すること。
2. 代理店独自の管理ベースに基づき記載する場合には、代理店独自のシステム等にて保険契約を適切に管理・把握をしていることを条件とする。

イ. 生命保険

①（死亡保険）

[年 月期（前期）] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期（当期）] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

②（生死混合保険）

[年 月期（前期）] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料

[年 月期（当期）] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料

3. 法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。

4. 保険料にかかる記載は、收受した全額を記載すること。

5. 募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

(3) 取扱保険商品の月別契約件数等の状況（直近年度）

[加える。]

ア. 生命保険

取扱保険会社名													
保険商品名													
		○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月
契約件数 (件)	新契約												
	保有契約												
	合計												
保険料 (百万円)	新契約												
	保有契約												
	合計												
募集手数料 (百万円)	新契約												
	保有契約												
	合計												
(備考)													

（記載上の注意）

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、上記の明細を保険商品名ごとに作成すること。ただし、保険商品名ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該取扱保険商品が属する「保険種類」を保険商品名の欄に記載

1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

③ (生存保険)

[年 月 期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

④ (第三分野)

[年 月 期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

⑤ (年金)

[年 月 期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料

1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月 期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月 期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月 期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料

のうえ、当該数値を合計欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を備考に簡潔に記載すること。

2. 契約件数のうち、新契約については「月内の状況」、保有契約については「月末時点の状況」を記載すること。ただし、新契約・保有契約の正確な把握・区分が困難な場合には、それらを合算して合計欄に記載すること。
3. 保険料にかかる記載は、実収保険料を記載すること。
4. 募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した月の手数料額を記載すること。

1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

⑥ (その他)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

(記載上の注意)

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、保険種類ごとに新契約件数の上位5商品を記載すること。ただし、保険商品ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該保険商品が属する保険種類を「商品名」欄に記載の上、当該数値を「新契約件数」欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を「備考」欄に簡潔に記載すること。
2. 初年度手数料は、各年度に取り扱った新契約に対する契約初年度分に換算した手数料（次年度以降手数料は含まない。）を記載すること。
3. 「(2) 取扱保険契約の内訳等（直近3ヵ年度）」における保険種類の内容又は算出の方法等に準じること。

ウ. 損害保険

① (自動車保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

イ. 損害保険

取扱保険会社名												
保険商品名												
	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

② (火災保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

③ (傷害保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

④ ((その他)新種)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

契約件数 (件)	新契約																			
	更改(更新) 契約																			
	合計																			
保険料 (百万円)	新契約																			
	更改(更新) 契約																			
	合計																			
募集手数料 (百万円)	新契約																			
	更改(更新) 契約																			
	合計																			
(備考)																				

(記載上の注意)

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、上記の明細を保険商品名ごとに作成すること。ただし、保険商品名ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該取扱保険商品が属する「保険種類」を保険商品名の欄に記載のうえ、当該数値を合計欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を備考に簡潔に記載すること。
2. 契約件数のうち、新契約については「月内の状況」、更改(更新)契約については「月末時点の状況」を記載すること。ただし、新契約・更改(更新)契約の正確な把握・区分が困難な場合には、それらを合算して合計欄に記載すること。
3. 保険料にかかる記載は、成績保険料を記載すること。
4. 募集手数料(報酬、その他の対価の額を含む。)は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した月の手数料額を記載すること。
5. 第3分野における保険期間が1年超の契約については、「ア. 生命保険」に記載すること。

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

(記載上の注意)

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、保険種類ごとに契約件数の上位5商品を記載すること。ただし、保険商品ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該保険商品が属する保険種類を「商品名」欄に記載の上、当該数値を「契約件数」欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を「備考」欄に簡潔に記載すること。
2. 契約件数は、新契約に加え、満期更改の契約件数も含めて記載すること。
3. 手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した年度の手数料額を記載すること。
4. 「(2) 取扱保険契約の内訳等（直近3ヵ年度）」における保険種類の内容又は算出の方法等に準じること。

エ. 少額短期保険

① (生命保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				

ウ. 少額短期保険

取扱少額短期保険業者名													
保険商品名													
		○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月
契約件数 (件)	新契約												
	更改(更新) 契約												
	合計												
保険料 (百万円)	新契約												
	更改(更新) 契約												
	合計												

5				
(備考)				

② (損害保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

③ (第三分野)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

④ (その他)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				

5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				

募集手数料 (百万円)	新契約																			
	更改(更新) 契約																			
	合計																			
	(備考)																			

(記載上の注意)

1. 取り扱っている少額短期保険業者の保険商品について、上記の明細を保険商品名ごとに作成すること。ただし、保険商品名ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該取扱保険商品が属する「保険種類」を保険商品名の欄に記載のうえ、当該数値を合計欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を備考に簡潔に記載すること。
2. 契約件数のうち、新契約については「月内の状況」、更改(更新)契約については「月末時点の状況」を記載すること。ただし、新契約・更改(更新)契約の正確な把握・区分が困難な場合には、それらを合算して合計欄に記載すること。
3. 保険料にかかる記載は、收受した金額を記載すること。
4. 募集手数料(報酬、その他の対価の額を含む。)は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき、收受した月の手数料額を記載すること。

5				
(備考)				

5				
(備考)				

(記載上の注意)

1. 取り扱っている少額短期保険業者の保険商品について、保険種類ごとに契約件数の上位5商品を記載すること。ただし、保険商品ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該保険商品が属する保険種類を「商品名」欄に記載の上、当該数値を「契約件数」欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を「備考」欄に簡潔に記載すること。
2. 契約件数は、新契約に加え、満期更改の契約件数も含めて記載すること。
3. 手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した年度の手数料額を記載すること。
4. 「(2) 取扱保険契約の内訳等（直近3ヵ年度）」における保険種類の内容又は算出の方法等に準じること。

[削る。]

[削る。]

3. 保険募集人指導事業の実施状況等

- (1) 加盟店数の推移の状況（直近3ヵ年度）

(単位：店数)

○年度	○年度	○年度

- (2) フランチャイザーによるフランチャイジーに対する教育・管理・指導の状況

--

(記載上の注意)

保険募集指導方針等を記載した適切な書面がある場合は、その書面をもってこれに代えることができる。

4. 保険募集にかかる苦情の発生件数（直近3ヵ年度）

(単位：件)

	○年度	○年度	○年度
--	-----	-----	-----

生命保険			
損害保険			
少額短期保険			

(記載上の注意)

- 上記1. 及び2.において、「記載上の注意」に沿った記載が困難な場合には、対応可能な記載方法を注記することで、その方法により記載することもできる。
- [略]

別紙様式第25号の3 (第238条第1項関係) (個人の場合)

(日本産業規格A4)

事業報告書 (年度)
(年 月 日から 年 月 日まで)
年 月 日提出

財務(支)局長 殿

郵便番号 (-)
住 所
電話番号 () -
氏 名

1. 事業概要

[(1)・(2) 略]

(3) 専業・兼業の状況

専業・兼業の別	該当	兼業の場合には、主たる業種名
専業		
兼業		

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

(記載上の注意)

- 上記1. から4. までにおいて、「記載上の注意」に沿った記載が困難な場合は、対応可能な記載方法を注記することで、その方法により記載することもできる。
- [同左]

別紙様式第25号の3 (第238条第1項関係) (個人の場合)

(日本産業規格A4)

事業報告書 (年度)
(年 月 日から 年 月 日まで)
年 月 日提出

財務(支)局長 殿

郵便番号 (-)
住 所
電話番号 () -
氏 名

1. 事業概要

[(1)・(2) 同左]

(3) 専業・兼業の別 (兼業の場合は、主たる業種名)

(4) 使用人の状況

使用人	うち、短時間・嘱託・契約社員	うち保険募集を行う者として登録又は届出をしている人数		
		生命保険	損害保険	少額短期保険
名	名	名	名	名

(記載上の注意)

「使用人」欄は、生命保険、損害保険又は少額短期保険のうち一つ以上の保険募集人として登録又は届出をしている人数を記載すること。

[削る。]

(5) 保険募集に係る募集人の給与・報酬の形態

給与・報酬の形態	該当
1 固定給	
2 歩合制	
3 固定給+歩合制	
4 その他	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所には○を記載すること。

(6) 保険募集人指導事業の実施状況等

ア. 保険募集人指導事業の実施状況

保険募集人指導	該当	有の場合には、事業概要
---------	----	-------------

(4) 使用人の状況

使用人	うち保険募集を行う旨の登録又は届出をした者		
	生命保険	損害保険	少額短期保険
名	名	名	名

(5) 事務所の状況

名称	所在地	保険募集に従事する使用人	備考
主たる事務所		名	
計 店		計 名	

(記載上の注意)

事務所の状況を記載した適切な書面がある場合は、その書面をもってこれに代えることができる。

[加える。]

[加える。]

事業の有無		
有		
無		

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所には○を記載すること。

イ. 加盟店数の推移の状況 (直近3ヵ年度) (単位: 店数)

年度	年度	年度

(記載上の注意)

加盟店数は、全ての加盟店の数を記載すること。

ウ. フランチャイズ制の特性を踏まえた募集人等に対する教育・管理・指導の状況

① 教育・管理・指導に関する規程等の策定の有無

規程等の策定の有無	該当
有	
無	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所には○を記載すること。

② 規程等にのっとりた指導・モニタリングの実施頻度

--

③ 教育・管理・指導の内容

--

(記載上の注意)

保険募集の業務の指導の実施方針等を記載した適切な書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

(7) 主要販売チャネル

[加える。]

主要販売チャネル	該当	備考
1 来店型		
2 訪問型		
3 「1」「2」両方		
4 その他		

(記載上の注意)

- 「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。
- 事務所や商品分野によって販売方法が異なるなど、一つの選択により難しい場合には、実態に応じて複数選択し、必要に応じ、簡潔に「備考」欄に補足すること。

(8) 主要顧客の属性

属性	該当
1 個人	
2 法人	
3 「1」「2」両方	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

(9) 主要販売チャネルにおける集客方法

--

(10) [略]

(11) 比較・推奨販売の方法

比較・推奨販売の方法	該当
1 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等により、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。	
2 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等に基づくことなく、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。	
3 その他	

[加える。]

[加える。]

(6) [同左]

(7) 比較・推奨販売の方法について、以下の(ア)、(イ)のうち適当なものを選択してください。

方法	
	(ア) 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等により、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。
	(イ) 商品特性や保険料水準等の客観的な基準や理由等に基づくことなく、保険商品を絞り込んで、顧客に提示している。

(記載上の注意)
事務所や商品分野によって販売方法が異なるなど、一つの選択により難しい場合には、実態に応じて複数選択し、必要に応じ、簡潔に補足すること。

備考

(記載上の注意)

1. 「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。
2. 2又は3を選択した場合には、「備考」欄に簡潔に補足すること。

12 募集関連行為従事者等を通じた見込客の紹介等の有無

見込客の紹介等の有無	該当	有の場合には、被紹介者数
有		
無		

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

13 保険募集・契約管理・共同募集に関するシステムの導入状況

	システムの名称	運営会社	使用用途
1			
2			
3			
4			
5			

(記載上の注意)

保険会社が提供するシステム以外の代理店独自で保険募集、契約管理又は共同募集に関して使用しているシステムの名称及び使用用途を記載すること。

14 高齢者・障がい者に対する保険募集

ア. 高齢者に対する保険募集について、代表的な取組内容

(記載上の注意)

[加える。]

[加える。]

[加える。]

取組内容一覧表等がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

イ. 障がい者に対する保険募集について、代表的な取組内容

--

(記載上の注意)

取組内容一覧表等がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

15 個人情報の保護に関する法律への対応に関する事項

個人情報の保護に関する教育を担当する部門及び個人情報に関する管理責任者の設置の有無	該当
有	
無	

[加える。]

直近1年内の個人情報の保護に関する法律に関する研修の有無	該当
有	
無	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

16 保険募集に係る苦情処理に関する事項

ア. 苦情の把握に関する事項

報告の流れ

[加える。]

イ. 苦情の件数 (単位: 件)

	年度	年度	年度
生命保険			
損害保険			

少額短期保険			
--------	--	--	--

ウ. 苦情の定義

--

17) コンプライアンスに関する教育体制

コンプライアンスに関する教育を担当する部門及びコンプライアンスに関する教育責任者の設置の有無	該当
有	
無	

直近1年内のコンプライアンスに関する研修の有無	該当
有	
無	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所には○を記載すること。

2. 取扱保険契約等の状況

(1) 取扱保険契約等

ア. 生命保険

	取扱保険会社名	募集手数料合計 (基本・継続・品質含む) (百万円)		
		年度	年度	年度
		合計	合計	合計
1				
2				
3				
4				
5				

[加える。]

2. 取扱保険契約等の状況

(1) 取扱保険商品数等

ア. 生命保険

	取扱商品数	取扱保険会社名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
合計				

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が16社以上ある場合には、行を追加して記載すること。
2. 募集手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき収入実績を記載すること。
3. 単位未满是「0」を、該当なしは「-」を記載すること。

(推奨保険会社・商品)

	取扱保険会社名	保険商品名	左記「保険商品名」の愛称 (いわゆるペットネーム)	推奨理由
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				

8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が15社以上ある場合は、行を追加して記載すること。
2. 保険代理店における取扱商品数（いわゆるペットネーム単位）を記載すること。
3. 取扱商品数が多い順に記載すること（取扱商品数が同数である場合は、契約件数が多いほうを上位に記載すること）。

12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

(記載上の注意)

1. 推奨保険商品の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。
2. 推奨保険商品が31商品以上ある場合には、行を追加して記載すること。
3. 「保険商品名」欄は、保険会社の約款に記載の名称を記載すること。ただし、ペットネーム単位での把握が困難な場合には、保険種類ごとの記載でも可とし、保険種類を記載することをもって足りる。
4. 推奨保険商品等を定めていない場合には、記載することを要しない。

イ. 損害保険

	取扱保険会社名	募集手数料合計（基本・継続・品質含む） （百万円）
--	---------	------------------------------

イ. 損害保険

	取扱 商品数	取扱保険会社名
--	-----------	---------

		年度	年度	年度
		合計	合計	合計
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
合計				

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が16社以上ある場合には、行を追加して記載すること。
2. 募集手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき収入実績を記載すること。
3. 単位未満は「0」を、該当なしは「-」を記載すること。

(推奨保険会社・商品)

	取扱保険会社名	保険商品名	左記「保険商品名」の愛称 (いわゆるペットネーム)	推奨理由
1				
2				
3				
4				

1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

(記載上の注意)

1. 取扱保険会社が15社以上ある場合は、行を追加して記載すること。
2. 保険代理店における取扱商品数（いわゆるペットネーム単位）を記載すること。
3. 取扱商品数が多い順に記載すること（取扱商品数が同数である場合は、契約件数が多いほうを上位に記載すること）。

5			
6			
7			
8			
9			
10			

(記載上の注意)

1. 推奨保険商品の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。
2. 推奨保険商品が11商品以上ある場合には、行を追加して記載すること。
3. 「保険商品名」欄は、保険会社の約款に記載の名称を記載すること。ただし、ペットネーム単位での把握が困難な場合には、保険種類ごとの記載でも可とし、保険種類を記載することをもって足りる。
4. 推奨保険商品等を定めていない場合には、記載することを要しない。

ウ. 少額短期保険

	取扱少額短期保険業者名	募集手数料合計（基本・継続・品質含む） （百万円）		
		年度	年度	年度
		合計	合計	合計
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				

ウ. 少額短期保険

	取扱 商品数	取扱少額短期保険業者名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		

12				
13				
14				
15				
合計				

(記載上の注意)

1. 取扱少額短期保険業者が16社以上ある場合には、行を追加して記載すること。
2. 募集手数料(報酬その他の対価の額を含む。)は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき収入実績を記載すること。
3. 単位未満は「0」を、該当なしは「-」を記載すること。

(推奨少額短期保険業者・商品)

	取扱少額短期保険業者名	保険商品名	左記「保険商品名」の愛称 (いわゆるペットネーム)	推奨理由
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

(記載上の注意)

1. 推奨保険商品の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。
2. 推奨保険商品が11商品以上ある場合には、行を追加して記載すること。
3. 「保険商品名」欄は、少額短期保険業者の約款に記載の名称を記載すること。ただし、ペットネーム単位での把握が困難な場合には、保険種類

14		
15		

(記載上の注意)

1. 取扱少額短期保険業者が15社以上ある場合は、行を追加して記載すること。
2. 保険代理店における取扱商品数(いわゆるペットネーム単位)を記載すること。
3. 取扱商品数が多い順に記載すること(取扱商品数が同数である場合は、契約件数が多いほうを上位に記載すること)。

ごとの記載でも可とし、保険種類を記載することをもって足りる。

4. 推奨保険商品等を定めていない場合には、記載することを要しない。

(2) 取扱保険契約の内訳等（直近3ヵ年度）

ア. 取扱保険契約の種類、件数等の具体的な内容又は算出の方法

--

(記載上の注意)

1. 保険種類の区分、件数の計上のタイミング、件数のカウント及び募集手数料の具体的な方法又は内容を、代理店独自の管理ベース、保険会社からの提供ベースのいずれかで記載すること。
2. 代理店独自の管理ベースに基づき記載する場合には、代理店独自のシステム等にて保険契約を適切に管理・把握をしていることを条件とする。

イ. 生命保険契約の内訳等

① 法第300条の2に規定する特定保険契約の販売の有無（直近3ヵ年度）

特定保険契約の販売の有無	該当
有	
無	

(記載上の注意)

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

② 生命保険契約の内訳

区 分	保 険 種 類	生 命 保 険			備 考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	
新契約件数 (件)	(死亡保険)				
	(生死混合保険)				
	(生存保険)				
	(第三分野)				
	(年金)				
	(その他)				

(2) 取扱保険契約等の内訳（直近3ヵ年度）

[加える。]

ア. 生命保険

区 分	保 険 種 類	生 命 保 険									備 考
		○年度			○年度			○年度			
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計	
契 約 件 数 (件)	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										
保 険 料 (百万円)	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										
募 集 手 数 料 (百万円)	死亡保険										
	生死混合保険										
	生存保険										
	第三分野										
	年金										
	その他										

(記載上の注意)

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合は、その他に記載すること。また、その場合は、備考に概要を簡潔に記載

	合計				
--	----	--	--	--	--

(記載上の注意)

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合には、「その他」欄に記載すること。また、その場合には、「備考」欄に概要を簡潔に記載すること。
3. 「第三分野」欄には、損害保険の第三分野における保険期間が1年超の契約についても合算して記載すること。
4. 行数が足りない場合には、適宜追加すること。

ウ. 損害保険契約の内訳

区分	保険種類	損害保険			備考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	
契約件数 (件)	(自動車保険)				
	(火災保険)				
	(傷害保険)				
	((その他)新種)				
	合計				

(記載上の注意)

1. 第三分野における保険期間が1年超の契約については、損害保険会社が元受であっても、イ. ②の「第三分野」欄に数値を記載すること。
2. 「(その他)新種」欄には、自賠責保険及び海上保険(船舶・貨物)を除いた数値を記載すること。
3. 行数が足りない場合には、適宜追加すること。

エ. 少額短期保険契約の内訳

区分	保険種類	少額短期保険	備考

すること。

3. 法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。
4. 保険料にかかる記載は、実収保険料を記載すること。
5. 募集手数料(報酬、その他の対価の額を含む。)は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

イ. 損害保険

区分	保険種類	損害保険						備考
		○年度			○年度			
		法人	個人	合計	法人	個人	合計	
契約件数 (件)	自動車保険							
	火災保険							
	損害保険							
	((その他)新種)							
保険料 (百万円)	自動車保険							
	火災保険							
	損害保険							
	((その他)新種)							
募集手数料 (百万円)	自動車保険							
	火災保険							
	損害保険							
	((その他)新種)							

(記載上の注意)

1. (その他)新種には、自賠責保険・海上保険(船舶・貨物)を除いた数値を記載すること。
2. 法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。
3. 保険料にかかる記載は、成績保険料を記載すること。
4. 募集手数料(報酬、その他の対価の額を含む。)は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

ウ. 少額短期保険

区分	保険種類	少額短期保険			備考
		○年度	○年度	○年度	

		年度	年度	年度
		合計	合計	合計
契約件数 (件)	(生命保険)			
	(損害保険)			
	(第三分野)			
	(その他)			
	合計			

(記載上の注意)

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合には、「その他」欄に記載すること。また、その場合には、「備考」欄に概要を簡潔に記載すること。

(3) 取扱保険商品の販売状況（前年度・当年度）

ア. 取扱保険契約の種類、件数等の具体的な内容又は算出の方法

--

(記載上の注意)

1. 保険種類の区分、件数の計上のタイミング、件数のカウント及び募集手数料の具体的な方法又は内容を、代理店独自の管理ベース又は保険会社からの提供ベースのいずれかで記載すること。
2. 代理店独自の管理ベースに基づき記載する場合には、代理店独自のシステム等にて保険契約を適切に管理・把握をしていることを条件とする。

イ. 生命保険

- ① (死亡保険)

		法人	個人	合計	法人	個人	合計	法人	個人	合計
契約件数 (件)	生命保険									
	損害保険									
	第三分野									
	その他									
保険料 (百万円)	生命保険									
	損害保険									
	第三分野									
	その他									
募集手数料 (百万円)	生命保険									
	損害保険									
	第三分野									
	その他									

(記載上の注意)

1. 特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。
2. 複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合は、その他に記載すること。また、その場合は、備考に概要を簡潔に記載すること。
3. 法人・個人の区分について、正確な把握・区分が困難な場合には、合計に全体値を記載し、備考に把握可能な範囲での法人・個人の割合を併記すること。
4. 保険料にかかる記載は、收受した全額を記載すること。
5. 募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき記載すること。

(3) 取扱保険商品の月別契約件数等の状況（直近年度）

[加える。]

ア. 生命保険

取扱保険会社名	
---------	--

[年 月期 (前期)] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

② (生死混合保険)

[年 月期 (前期)] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

③ (生存保険)

[年 月期 (前期)] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

④ (第三分野)

[年 月期 (当期)] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位：件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

保険商品名		○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月
契約件数 (件)	新契約												
	保有契約												
	合計												
保険料 (百万円)	新契約												
	保有契約												
	合計												
募集手数料 (百万円)	新契約												
	保有契約												
	合計												
(備考)													

(記載上の注意)

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、上記の明細を保険商品名ごとに作成すること。ただし、保険商品名ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該取扱保険商品が属する「保険種類」を保険商品名の欄に記載のうえ、当該数値を合計欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を備考に簡潔に記載すること。
2. 契約件数のうち、新契約については「月内の状況」、保有契約については「月末時点の状況」を記載すること。ただし、新契約・保有契約の正確な把握・区分が困難な場合には、それらを合算して合計欄に記載すること。
3. 保険料にかかる記載は、実収保険料を記載すること。
4. 募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した月の手数料額を記載すること。

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

⑤ (年金)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

⑥ (その他)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

(記載上の注意)

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	新契約件数	初年度 手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、保険種類ごとに新契約件数の上位5商品を記載すること。ただし、保険商品ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該保険商品が属する保険種類を「商品名」欄に記載の上、当該数値を「新契約件数」欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を「備考」欄に簡潔に記載すること。
2. 初年度手数料は、各年度に取り扱った新契約に対する契約初年度分に換算した手数料（次年度以降手数料は含まない。）を記載すること。
3. 「(2) 取扱保険契約の内訳等（直近3ヵ年度）」における保険種類の内容又は算出の方法等に準じること。

ウ. 損害保険

①（自動車保険）

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

②（火災保険）

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				

イ. 損害保険

取扱保険会社名													
保険商品名													
		○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月
契約件数 (件)	新契約												
	更改(更新) 契約												
	合計												
保険料 (百万円)	新契約												
	更改(更新) 契約												
	合計												
募集手数料 (百万円)	新契約												
	更改(更新) 契約												
	合計												
(備考)													

(記載上の注意)

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、上記の明細を保険商品名ごとに作成すること。ただし、保険商品名ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該取扱保険商品が属する「保険種類」を保険商品名の欄に記載のうえ、当該数値を合計欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を備考に簡潔に記載すること。
2. 契約件数のうち、新契約については「月内の状況」、更改(更新)契約については「月末時点の状況」を記載すること。ただし、新契約・更改(更新)

(備考)

③ (傷害保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

④ ((その他)新種)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

(記載上の注意)

1. 取り扱っている保険会社の保険商品について、保険種類ごとに契約件数の上位5商品を記載すること。ただし、保険商品ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該保険商品が属する保険種類を「商品名」欄に記載の上、当該数値を「契約件数」欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を「備考」欄に簡潔に記載すること。
2. 契約件数は、新契約に加え、満期更改の契約件数も含めて記載すること。
3. 手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される

(備考)

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	保険会社名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

契約の正確な把握・区分が困難な場合には、それらを合算して合計欄に記載すること。

3. 保険料にかかる記載は、成績保険料を記載すること。
4. 募集手数料（報酬、その他の対価の額を含む。）は、保険会社から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した月の手数料額を記載すること。
5. 第3分野における保険期間が1年超の契約については、「ア. 生命保険」に記載すること。

手数料等支払明細書等に基づき、収受した年度の手数料額を記載すること。

4. 「(2) 取扱保険契約の内訳等(直近3ヵ年度)」における保険種類の内容又は算出の方法等に準じること。

エ. 少額短期保険

① (生命保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

② (損害保険)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

③ (第三分野)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				

ウ. 少額短期保険

取扱少額短期保険業者名													
保険商品名													
		○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月
契約件数 (件)	新契約												
	更改(更新)												
	契約												
合計													
保険料 (百万円)	新契約												
	更改(更新)												
	契約												
合計													
募集手数料 (百万円)	新契約												
	更改(更新)												
	契約												
合計													
(備考)													

(記載上の注意)

1. 取り扱っている少額短期保険業者の保険商品について、上記の明細を保険商品名ごとに作成すること。ただし、保険商品名ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該取扱保険商品が属する「保険種類」を保険商品名の欄に記載のうえ、当該数値を合計欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を備考に簡潔に記載すること。
2. 契約件数のうち、新契約については「月内の状況」、更改(更新)契約については「月末時点の状況」を記載すること。ただし、新契約・更改(更新)契約の正確な把握・区分が困難な場合には、それらを合算して合計欄に記載すること。
3. 保険料にかかる記載は、収受した金額を記載すること。
4. 募集手数料(報酬、その他の対価の額を含む。)は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した月の手数料額を記載すること。

2				
3				
4				
5				
(備考)				

2				
3				
4				
5				
(備考)				

④ (その他)

[年 月期 (前期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

[年 月期 (当期)] (単位: 件、百万円)

	少額短期 保険業者名	商品名	契約件数	手数料
1				
2				
3				
4				
5				
(備考)				

(記載上の注意)

1. 取り扱っている少額短期保険業者の保険商品について、保険種類ごとに契約件数の上位5商品を記載すること。ただし、保険商品ごとに正確な把握・区分が困難な場合には、当該保険商品が属する保険種類を「商品名」欄に記載の上、当該数値を「契約件数」欄に記載すること。その場合には、正確な把握・区分が困難である理由を「備考」欄に簡潔に記載すること。
2. 契約件数は、新契約に加え、満期更改の契約件数も含めて記載すること。
3. 手数料（報酬その他の対価の額を含む。）は、少額短期保険業者から提供される手数料等支払明細書等に基づき、収受した年度の手数料額を記載すること。
4. 「(2) 取扱保険契約の内訳等（直近3ヵ年度）」における保険種類の内容又は算出の方法等に準じること。

[削る。]

[削る。]

(記載上の注意)

1. 上記1. 及び2.において、「記載上の注意」に沿った記載が困難な場合には、対応可能な記載方法を注記することで、その方法により記載することもできる。
2. [略]

備考 表中の [] の記載は注記もある。

3. 保険募集人指導事業の実施状況等

(1) 加盟店数の推移の状況 (直近3ヵ年度)

(単位：店数)

○年度	○年度	○年度

(2) フランチャイザーによるフランチャイジーに対する教育・管理・指導の状況

--

(記載上の注意)

保険募集指導方針等を記載した適切な書面がある場合は、その書面をもってこれに代えることができる。

4. 保険募集にかかる苦情の発生件数 (直近3ヵ年度)

(単位：件)

	○年度	○年度	○年度
生命保険			
損害保険			
少額短期保険			

(記載上の注意)

1. 上記1. から4. までにおいて、「記載上の注意」に沿った記載が困難な場合は、対応可能な記載方法を注記することで、その方法により記載することもできる。
2. [同左]